



西合志第一小学校 学校だより 第22号 令和8年 1月 8日

くすのき



約25年前、田中先生って「宇宙人ほい」と、当時担任していた子どもが描いてくれた似顔絵です。



かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに

文責 校長 田中 知博

あけましておめでとうございます 本年もよろしく願いいたします



新しい年の始まり。子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました^^ やはり、子どもたちがいてこそその学校です^^

さて、後期前半終わりの会の際、田中から「新しい目標を何か一つ考えよう」という冬休みの宿題を出しました。このような宿題を出した以上、田中自身も新しい目標を必死に考えました！そこでひねり出したキーワードは『YouMeの学校』です。あなた(You)とわたし(Me)、子ども、学校、保護者、地域 みんなでつくる『YouMeの学校』。第一小を『YouMeの学校』にする。その実現のために「最高のチーム(第一小職員)」でさまざまな挑戦をすることが今年の田中の目標です。

本年も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

🌸 地域貢献活動「お花くばり」(2年生：生活科) 🌸

12/19(金) 2年生が生活科の学習の一環で育てた「サクラソウ」の苗を地域の方々や施設等に配る「お花くばり」をしました。「地域への感謝の気持ちや思いやりの心を持つこと」「地域に貢献する活動を体験すること」がこの活動の主な目的です。

民生児童委員さんや区長さんにご協力いただき、ご高齢の方のお宅や地域の公共施設(合生文化会館、郵便局など)に子どもたちが直接うかがって「サクラソウ」の苗を手渡しました。みなさんとても喜んでいただきました。なかには目に涙をためながら「うれしい」「ありがとう。ありがとう。」と何度も声をかけてくださる方もいらっしゃいました。

地域の皆様に愛されている第一小の子どもたち。このような地域貢献活動を通して、ふるさとを愛する人に育って欲しいと願っています。



↓ 12/29 熊日新聞 ↓

🌸 そして、ふるさとを愛する子どもに 🌸



とびっく

合志市
●児童が地域住民にサクラソウの苗をプレゼント 19日、西合志第一小の2年生21人が、校区内の1人暮らしの高齢者や公共施設に計69個を届けた。地域住民との交流を通して児童たちに感謝の気持ちを持ってもらおうと、同小が初めて企画。地元の民生委員が協力した。児童らは「長生きしてください」と言葉をかけながら、学校で育てた苗を手渡した。2年担任の小林計介教諭は「子どもの声が聞けてうれしい」という声

も聞いた。喜んでもらえて良かった」と話した。



高齢者らにサクラソウの苗を届ける児童=19日、合志市(西合志第一小提供)